



つや姫 だより ～穂肥編～

1. つや姫の生育状況

管内のつや姫の生育は、葉数は概ね指標並ですが、圃場によるばらつきが見られます。茎数は指標より少ないため、弱めの中干しで対応しましょう。

令和7年度 つや姫マイスター生育調査データ(6月30日)

調査地点	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
村山市河島	51.3	528	10.0	42.2
村山市富並	62.5	383	10.1	40.1
東根市蟹沢	52.5	413	8.9	44.1
東根市長瀬	37.3	320	8.8	38.0
尾花沢市正厳	51.5	505	9.3	42.2
尾花沢市尾花沢㊤	54.7	478	8.9	42.0
尾花沢市尾花沢㊦	46.3	517	8.9	38.3
大石田町海谷	50.7	455	9.6	39.2
平均値	50.9	442	9.2	40.9
参) 指標値	48	500	9.3	40.0

生育状況～指標に対し～

◎草丈：やや長い

◎茎数：少ない

◎葉数：指標並

(圃場間差大きい)

◎葉色：指標並

⇒出穂は8月6～8日頃

⇒穂肥は7月7～9日頃

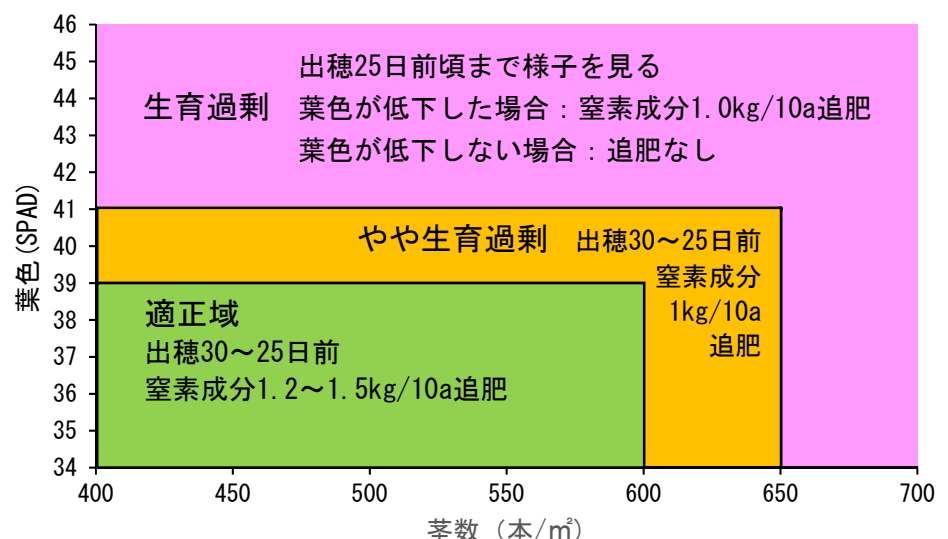
2. 中干しの程度

作溝、中干しは小ヒビが入る程度に仕上げましょう。葉色の濃い圃場や例年タンパクが高めの圃場は強めに、生育量が小さい圃場は弱めの中干しを行い、7月10日(葉数10枚)頃の生育診断時に、適正な穂肥ができるイネ姿(茎数600本/㎡以下、葉色39未満)を目指しましょう。

3. 穂肥診断

7月10日(葉数10枚)頃の生育診断で右の図のどのタイプにあるかを判断して、遅れずに穂肥を実施しましょう。全量基肥、いわゆる「基肥一発」の肥料を使用している場合は、穂肥は不要です。

7月10日(葉数10枚頃)の茎数・葉色と穂肥基準



雪若丸 だより

～穂肥編～



1. 6月30日の生育指標と管内の生育状況（北村山農業技術普及課調査）

地帯	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD 値)
平坦	本年	47.2	765	10.2	43.4
	前年	43.6	895	9.7	44.2
	平年	41.8	767	9.7	45.2
	平年比	113%	100%	+0.5	-1.8
	指標値	41	590	9.3	43.0

生育調査圃（東根市蟹沢）の生育量は指標より大きく、全般に生育は順調です。

2. 穂肥診断と施肥量

6月30日（葉数9.5枚頃）の生育の目安と穂肥対応

	葉色 (SPAD 値)	茎数	時期と施肥量
生育過剰	44 以上	750 本/㎡以上	出穂 25 日前、 N1.0kg/10a
適正	40～44	560～750 本/㎡	出穂 25 日前、 N1.5kg/10a
生育不足	40 未満	560 本/㎡未満	早めに追肥

- ◇ 出穂 30 日前（葉数 9.5 枚頃）の生育が、茎数 750 本/㎡以下、葉色（SPAD 値）44 以下の場合、「出穂 25 日前（8 月 7 日出穂の場合 7 月 13 日頃）、窒素成分で 1.5kg/10a」が追肥の標準施用量です。
- ◇ 葉色が濃い圃場では「出穂 25 日前、窒素成分で 1.0kg/10a 程度」を目安に追肥を行います。
- ◇ 穂肥の遅れ、過剰施肥は食味、品質の低下につながります。適期、適量の穂肥を行いましょう。

農作業事故と熱中症に注意！！

農作業中は、こまめに水分と休憩をとりましょう。体調が悪いときは、無理せず休養を！！